北千束園	良い部分	【人財育成について】 計画的に行われており、期待値の周知や資格取得にむけ積極的なアプローチができている 【保育計画作成について】 「～がてきていない」を「～ができるようにになった」という記録になるようにスタッフに伝えるなど肯定的な記録をつけることでの少人数で個々の子供の発達に寄り添う保育を実践している 【業務の標準化・向上について】 スタッフからの提案について積極的に取り入れ改善に向けた行動は大変よいこと 【保育環境の設定について】 個々に子どもたちが好きな遊びを自分たちで選んでおもちゃを出せているのは自主性の観点でよい
	改善点	【理念・方針の浸透について】 「流れる保育の意図を知る」について言葉だけでは通じない事も多々あり具体的に体感する機会を設けることが大切 【経営層の役割について】 中途採用者が多い中ひとりひとりに同じように理念・方針を理解をさせる取り組みが必要 【意思決定について】 ミーティングおいては内容が浅くなりがちで意思決定が弱い部分があるとの自己評価に対して経験値を高めることが必須 【地域との交流について】 積極的に地域へのネットワークへの参加や地域貢献の部分で取り組む課題、体制づくりが必要、その他近所でも高齢者が多いので日常的なふれあいの交流も必要 【職員意欲向上について】 経営層の自己評価において「職員の自己評価では福利厚生の充実がやる気向上に直結していない場面が見られるため意識改革をしていく必要がある」とのこと意思決定の項目にも通じており改善が必要 【情報の提供について】 ブログによる情報発信はできているが園のページ、チャレンジキッズのページからのリンクがされていないことについて改善が必要 【子ども個々の尊重について】 その子のやりたいを他児が待っていなければならない時間が散見され、流れる保育になっていないのではと懸念されるため改善が必要 【子ども一人ひとりの尊重について】 行政よりの虐待通告フローチャートに沿った対応においてスタッフにバラつきがあるまた虐待防止に関しては研修によって知識習得の機会を設ける 流れる保育についてはスタッフ間で実践状況に差があるため改善、業務レベルの向上が課題 【言葉・表現について】 登園時に泣いている子に対して、保育士の関わりや環境設定で事前に対応できることもあるかもしれないためその部分の配慮も必要